

一般質問通告書

令和7年 北秋田市議会 3月定例会

順位	2-1	質問者	9	杉渕 一弘	(新創会)	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
1. 農業生産振興について ①令和6年産米の作況指数は「102」と作柄は「やや良」となり、全国は平年並みの「101」との事です。 これまで米の需要量は、昭和38年をピークに減少傾向にありますが、昨年、需要に供給が追いついていないのか、スーパー等では、米の品薄状態が続き、価格も1.5倍以上に上昇し、平成の米騒動を思い出すとも言われました。その要因は、一昨年の猛暑による米の品質低下や減収、インバウンドの増加による日本食の需要拡大、地震・水害等の不安による買いだめ、農家の高齢化による生産体制の弱体化等が関係している。 こうした不安定な時期をチャンスと捉え、不安を抱えている生産者や農業経営体に対して、市の対応や今後の考え方について、次の3点についてお伺いします。 1)「主食用米」と「加工用米及び新規需要米」との価格差についての対応は。 2)北秋田市の「サキホコレ」の作付けは何年からか、これまでの経過と、今後の計画について。 3)「あきたこまちR」を米の食味ランキングの最高評価「特A米」にする取組みをしたらどうか。							
2. 廃校施設の利用について ①廃校となった小学校体育館を室内野球練習場へ改装してはどうか 当市には、室内野球練習場がない状態であり、特に冬期間の練習に支障をきたしております。 近隣市への施設を利用するため予約して練習に励んでおります。 人口減少により、市内の小学校の統廃合が進んでおり、子供達の声と活気が失われております。 そこで、廃校となった小学校体育館の床を剥がしてコンクリートで下地をつくり、人工芝やネットを整備し、キャッチボールはもちろんのことティー打撃ができるスペースを設けてはどうかお伺いします。							

3. 子供・子育て支援事業について

①学校給食の無償化について

国会でも学校給食無償化が議論されております。全国でも年々無償化に取り組む自治体が増加しております。

義務教育中のこのような負担軽減が、その後の進学のための蓄えになると思います。

せめて、国が実施するまでの間、市独自で無償化する考えはないのか。また、県内の動向はどうかお伺いします。

②放課後児童クラブへ夏休み等に給食の提供をしてはどうか

保護者の方々より「夏休み・冬休みに弁当を持たせるのが大変ですし、食中毒も心配です。」との声が多数寄せられています。

そこで、給食センターからの給食提供は可能かどうかお伺いします。